大阪府「みんなで防止！！石綿飛散」推進会議
大環協　資料

令和７年１１月２５日

大阪環境測定分析事業者協会

大阪環境測定分析事業者協会の概要

１．名　称：　大阪環境測定分析事業者協会（略称：大環協）

２．創　立：　昭和52年9月28日　（創立時会員数57社）

３．現在の会員数：正会員５１社

（大阪府、奈良県の環境計量証明事業者）

賛助会員12社　　特別会員2名

４．事業者：　計量法に基づく、色々な化学物質や騒音・振動をサンプリングし、分析した計量結果を証明する事業

※アスベストは計量法の対象外となっている。

５．ホームページのアドレス：　https://daikankyo.ematg-web.jp/

大環協の活動等

１．技術委員会
　①　濃度、騒音、振動の環境測定分析に関する技術的事項
　②　環境測定技術事例発表会の開催
２．企画委員会
　①　会員及び官公庁等関係機関への情報提供
　②　環境問題特別講演会の開催
３．親睦委員会
　①　会員相互の親睦のためのスポーツ・文化行事の開催
４．情報・編集委員会
　①　大環協ＨＰ管理、更新
　②　機関誌「大環協ニュース」の発行
５．災害対応WG
　①　大阪府との協定関係
　②　県単間相互応援協定関係



本事業に係る協会内の周知について

協会内のメーリングリスト、ホームページの活用

・協会内の会員用メーリングリストにて、本事業の案内を行っています。
・ホームページリンクにて周知を行っております。

環境問題特別講演会における周知

今年の１１月１７日（月）開催の環境問題特別講演会にて、大阪府環境農林水産部環境管理室事業所指導課の方に災害時の石綿調査に関する協定の講演して頂きます。

その他

大規模災害は広範囲に及ぶ可能性があり、大環協の多数の会員も被災する可能性もあります。そこで、大阪府以外の中部圏などの事業者とも調査協力をする取り組みも進めています。



大阪府の「災害時における石綿測定調査に関する協定」について

協定の締結の背景

大地震などで被災した家屋の解体時に、石綿が大量に拡散する可能性があり、廃材中の石綿含有の分析や解体作業域や避難場所などの気中の石綿濃度のモニタリングが、一時期に大量に必要となる。

協定の内容

災害時の石綿の調査に際して、調査個所が多くなって大阪府で対応できない場合に、大環協の会員メンバーが石綿のサンプリングや分析の調査協力を行うというものです。

平常時の準備が大切

発災時の対応マニュアルの作成、大阪府との連絡体制の確立、平常時の災害訓練、災害時必要物資の備蓄などが必要です。



今後ともよろしくお願いいたします。

大環協会員は、計量法で登録をされている計量証明事業者で、定期的に計量機器の検査や立入検査も受けている信頼のおける事業者です。工事・解体時にアスベストの調査が必要な場合は、安心してお任せできる、大環協の会員にお声がけ頂ければ幸いです。

大環協ホームページ　https://daikankyo.ematg-web.jp

